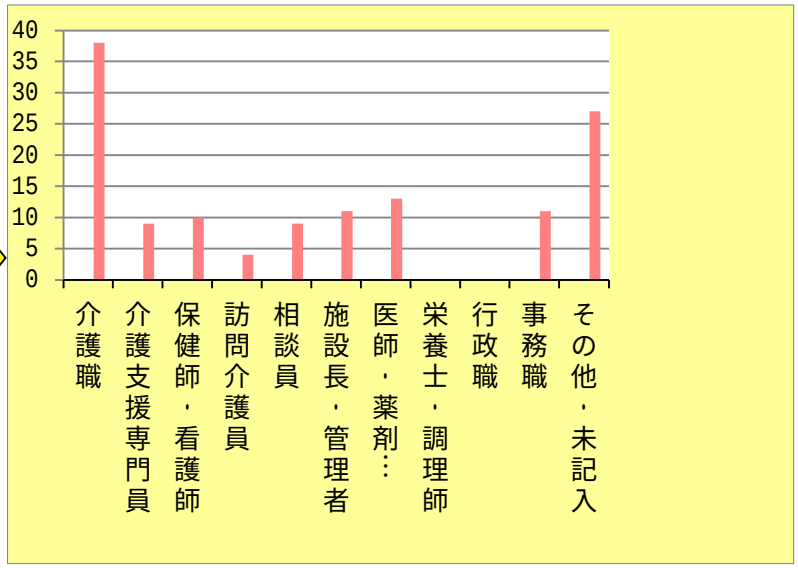
令和7年度　第4回スタッフセミナーアンケート結果　2026/2/26 ピーポート甘木 中ホール

(1) 参加者の状況

参加者数 名		
	一般	
1	介護職	38
2	介護支援専門員	9
3	保健師･看護師	10
4	訪問介護員	4
5	相談員	9
6	施設長･管理者	11
7	医師･薬剤師･PT･OT･ST	13
8	栄養士･調理師	0
9	行政職	0
10	事務職	11
11	その他･未記入	27
	合　計	132



(2) アンケートの集計

① 勤務されている業種

業　種	
居宅介護支援	6
訪問介護･入浴	5
訪問看護	4
訪問ﾘﾊﾋﾞﾘ	3
通所介護	18
通所ﾘﾊﾋﾞﾘ	9
支援センター	2
居宅療養管理	1
グループホーム	16
介護福祉施設	14
介護保健施設	23
小規模多機能	1
病院･医院	2
行政	0
福祉用具貸与･住宅改修	1
その他	2
未記入	25
合　　計	132

② 現在の職種

職　種	
介護職	38
相談員(病院･施設･福祉用具貸与)	9
訪問介護員	4
介護支援専門員	9
看護師	9
保健師	1
OT	6
PT	5
ST	1
医師	0
薬剤師	1
栄養士	0
調理師	0
管理者	11
事務職	11
行政職	0
その他	2
未記入	25
合　計	132

③ 経験年数

経験年数について		
1	1年未満	6
2	1年以上3年未満	5
3	3年以上5年未満	7
4	5年以上10年未満	20
5	10年以上	66
6	未記入	28
合計		132

④ 講義内容について

アンケート回答者数 60名		
1	非常に良かった	39
2	良かった	45
3	どちらともいえない	1
4	あまり良くなかった	0
5	良くなかった	0
6	未記入	47
合　計		132
アンケート回答率　64.3　%		

(3) ご意見をお聞かせ下さい

①講義内容に関するご意見	別紙参照
②今後のスタッフセミナーの内容･在り方	別紙参照
③協議会への要望等	別紙参照

① 講義内容に関するご意見、心に残った事、実践してみたい事

No.	内　　容	同様の意見
1	危険予知可能性と回避の重要性を再確認しました。	1
2	カスハラ対策マニュアルが事業所に対して周知できているのか確認してみる。	1
3	カスハラについてより理解できるようになった。	1
4	インシデントがたくさん出せる事業所作りをしていきたい。	1
5	予見可能性、回避義務を日々意識して業務に当たりたいです。	8
6	きちんと記録を残すことの大切さ	7
7	事故防止のためにヒヤリハットがどれだけ大切か改めて知ることができた。	14
8	定量分析は行ったことがなかったので行ってみたい。	1
9	指差呼称	3
10	ＫＹＴが重要だと再認識できました。	11
11	リスクの予見可能性について考えていきたい。	3
12	コミュニケーションスキルを付けていきたい。	5
13	結果回避義務	3
14	利用者目線にたって行動していくことが大切。	1
15	とても分かりやすかった	1
16	イラストを見て危険予測をするのが印象に残った。	2
17	危険予知活動のトレーニングをして危険感受性を高めていきたい。	4
18	リスクコントロール・ロスコントロールを検討して、改善していきたい。	2
19	職員同士の情報共有	4
20	クレームに対して、対処方法を具体的に作成しておく。	1
21	リスクマネジメントにもいろいろなものがある。	2
22	責任問題が発生する状況としない状況の線引き	1
23	ＳＨＥＬ分析の視点は今後実践していきたい。	1
24	カスハラの対応がとても参考になった。	3
25	グループワークを実施して感受性を高める大切さ	1
26	ストレスをためない	1
27	資料がとても分かりやすかった。	1
28	日頃からの信頼関係の構築。	1
29	リスク管理の必要性	5
30		
31		
32		
	記入率　68.1 %　　合計90	90

② 今後のスタッフセミナーの内容・在り方

No.	内　　容	同様の意見
1	ICTに関する研修	2
2	難聴の利用者の対応	
3	ハラスメント研修	
4	生産性向上に関して・加算に関して	3
5	メンタルヘルス	
6	ストレスマネジメント	
7	介護ロボットの導入に関して	
8	住宅改修・福祉用具の紹介	
9	社会資源に関して	
10	10年後（未来）の介護現場がどうなっているか	2
11	職場での人間関係に関して	
12	外国人雇用の定着に関して	
13	人材不足と業務改善	
14	高齢者虐待に関して	
15	若年性認知症に関して（藤田和子さんの講演を聞きたい）	
16	ＢＣＰ	
17	ノーリフティング	
18	人材育成	
19	認知症に関して	3
20	接遇マナーに関して	
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		

③ 協議会への要望等

No.	内　　容	同様の意見
1	コロナ以降参加者の減少が悲しい。参加者の意欲の問題があるのでは？	
2	グループワークをやってみたい	
3	参加者が少ないのがもったいない	
4	施設見学　事業所内での情報共有	
5	職員が働きやすい環境作り	2
6	いつもありがとうございます。	4
7	スタッフセミナーの申し込み締め切りの関係で勤務調整が難しく、参加できない実態がある。	
8		
9		
10		
11		
12		